

北九州 PCB 廃棄物処理施設の操業状況及び処理の見通しについて

1. 処理対象物の処理状況（詳細は別添 1 参照）

表 1 平成 16 年度から平成 29 年 12 月末までの処理状況（試運転物を除く。）

		北九州事業エリア	東京事業エリア	豊田事業エリア (変圧器＝車載)	大阪事業エリア
変圧器類	処理台数①	2,681 台	—	82 台	—
	登録台数	2,696 台	—	111 台	—
	処理対象台数②	2,697 台	—	111 台	—
	処理率 ①/②	99.4%	—	73.9%	—
コンデンサー類	処理台数①	48,985 台	5,567 台	—	—
	登録台数	50,943 台	7,000 台	—	—
	処理対象台数②	50,963 台	7,000 台	—	—
	処理率 ①/②	96.1%	79.5%	—	—
安定器及び 汚染物等	処理重量①	2,949t	—	650t	586t
	登録重量	3,084t	—	1,931t	2,029t
	処理対象重量②	3,093t	—	約 4,000t(但し缶重量を除く)	
	処理率 ①/②	95.3%	—	30.9%	

（注 1）北九州事業エリアにおける処理対象台数②および処理対象重量②については、平成 29 年 3 月末現在の JESCO 登録状況、経済産業省による電気事業法届出状況及び平成 27 年 3 月末現在の環境省による PCB 特措法届出状況を用いて推計した数値。

（1）変圧器類

- ・北九州事業エリアにおいては処理対象台数の約 99.4%、登録台数の約 99.4%を処理しました。全量処理に向けて処理委託契約の手続きを進めています。
- ・豊田事業エリアからの車載変圧器については、平成 27 年 7 月より計 82 台を順次処理を行っています。豊田 PCB 処理事業所の設備改造効果によりエリア間移動する台数は減数となり、合計で 111 台を処理する計画に変更しましたが、今後さらに減る見込みです。

（2）コンデンサー類

- ・北九州事業エリアにおいては処理対象台数の約 96%、登録台数の約 96%を処理しました。変圧器類とあわせて全量処理に向けて処理委託契約の手続きを進めています。
- ・東京事業エリアからのコンデンサー類については、受入総数 7,000 台の計画に対して約 80%にあたる 5,567 台を処理しました。

(3) 安定器及び汚染物等

- ・北九州事業エリアにおいては処理対象重量の約 95%、登録重量の約 96%を処理しており、処理対象見込み残量は約 125 トンとなりました。
- ・豊田・大阪の両事業エリアにおいては、平成 26 年度より処理のための契約締結並びに搬入調整を開始し、平成 27 年 8 月から受入並びに処理を開始し、約 31%を処理しました。

(4) 運転廃棄物類（事業所間移動による処理状況）

- ・東京事業所へ搬出予定の廃粉末活性炭は、平成 27 年 7 月より計画量の一部の搬出を開始したが、平成 28 年 3 月に東京事業所において廃粉末活性炭が配管閉塞を起こす事象が発生したため、東京事業所では、当該配管を撤去し、閉塞に対する改造工事を実施した上で、平成 29 年 8 月から北九州事業所から既に搬出された廃粉末活性炭と、大阪事業所で発生する廃粉末活性炭の処理を順次行っています。
- ・大阪事業所および豊田事業所から受入予定の運転廃棄物は、平成 27 年 10 月に搬入を開始、その後停止していましたが、平成 28 年 6 月から搬入を再開し処理を続けております。

2. 変圧器・コンデンサー等の期限内処理の見通し

(1) 現状

自治体と連携し、PCB 特別措置法及び電気事業法の届出並びに JESCO の登録を照合し、未処理事業者一覧を整理しました。これにより、自治体、環境省地方環境事務所と連携して、変圧器・コンデンサー等の平成 29 年度中の処理完了若しくは処理委託契約締結に向け、未登録事業場に対して登録促進、未契約事業場に対して契約促進を行っています。

① 掘り起こし等の取組状況

- ・各自治体を中心に取り組まれている掘り起こし等の取組により、新たに見つかった変圧器、コンデンサー等の処理のための新規登録手続き事業場数は、表 2 に示すように 7 月以降も毎月 100 件前後となっていました。11 月に入り減少傾向となっており、12 月は 61 件(変圧器 4 台、コンデンサー 70 台)でした。

表 2 北九州事業エリアの新規登録件数(台数：変圧器/コンデンサー)

項 目	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
新規登録事業場数 (台数)	113 (0/167)	99 (0/129)	133 (0/241)	84 (0/107)	65 (1/111)	61 (4/70)

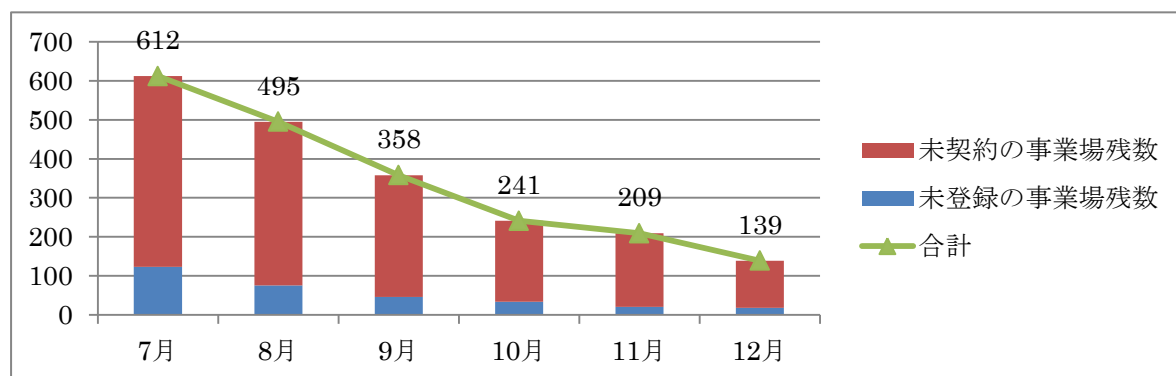
② 未登録、未契約の事業場数(台数)の推移

- ・7 月以降の処理委託契約件数は、概ね毎月 100 件～200 件の締結となっています。
- ・この間の月平均新規契約数は表 2 の月平均新規登録数を大きく上回っており、今後も新規登録があったとしても、3 月までに十分契約完了できるペースで進めています。
- ・12 月末時点の未登録事業場数(台数)は計 18 件(変圧器 1 台、コンデンサー 20 台)、未契約の事業場数(台数)は計 121 件(変圧器 4 台、コンデンサー 489 台)です。

- ・今年度中にすべての契約を締結すべく、JESCO 本社の支援体制強化や PCB 廃棄物適正処理推進費補助金の手続きを行う独立行政法人環境再生保全機構の申請受付日を増やして頂く等、契約手続きの迅速化を含めて関係者と協力して取り組んでいます。なお現状では、特例処分期限日（＝計画的処理完了期限）までの処分委託が確実であり、都道府県知事に届け出た保管事業者はありません。

表 3 北九州事業エリアの未登録、未契約の月末時点の事業場数(台数:変圧器/コンデンサー)

項 目	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
未登録の事業場数 (台数)	123 (24/215)	76 (25/168)	46 (1/65)	34 (1/41)	21 (1/23)	18 (1/20)
未契約の事業場数 (台数)	489 (4/1,246)	419 (2/1,037)	312 (1/909)	207 (0/625)	188 (4/601)	121 (4/489)
合 計	612 (28/1,461)	495 (27/1,205)	358 (2/974)	241 (1/666)	209 (5/624)	139 (5/509)



(2) 課題と処理の見通し

① 課題

未登録、未契約の保管事業者の中には、処理費用の工面が困難、処理制度に納得できないなどの理由で登録や契約手続きが進まない保管事業者が存在します。

処分期間の末日までに、このまま処理に応じていただければ、処分期間後に行政による改善命令や行政代執行の対象になります。

当社としては、処分期間内に処理委託契約を締結し、平成 30 年度の早い時期に処理されるよう働きかけていますが、現在でも、当社による説得では処理委託契約に応じていただけない保管事業者については、自治体や環境省地方環境事務所にも対応を相談し、直接、保管事業者に対し電話や訪問指導等により説得を行っていただいているところであり、引き続き、緊密に連携をとり対応します。

万が一、処分期間を経過した場合には、直ちに法第 12 条に基づく改善命令の発出のために必要な手続きが開始されること、また、最終的な代執行の実施の可能性を見据え、必要な準備が進められることになっており、最終的には行政処分等の実施も含めて、契約が完了されるものと認識しております。(処分期間の末日までに契約に至らない可能性のある事業者は、今後の確認により日々変動がありますが、12 月 21 日時点で 7 件です。)

② 処理の見通し

12 月末時点で平成 30 年 1 月以降の変圧器の処理対象量は豊田エリアの車載変圧器を除き数十台となっており、今年度中に処理は完了する予定です。

一方、コンデンサーの処理能力は、年間 4,500 台程度です。12 月末時点で平成 30 年 1 月以降のコンデンサーの処理量は、約 3,400 台であり、今年度中には約 1,300 台の処理を予定しています。残りの約 2,100 台は、平成 30 年度に処理を行うことで期限内処理を達成します。

上記の約 2,100 台のうち、半数は北九州エリアであり、ほとんどが少量保管事業者であることから平成 30 年度においても集中搬入期間を設定し、ルート回収にて効率的に搬入して処理を行います。残りの半数は東京エリアからの地域間移動のものであり、多量保管事業者が保管しており、計画的に搬入し、処理を行います。

資料 1－1 別添 1

平成 30 年 1 月 25 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

北九州 P C B 廃棄物処理施設の操業状況及び処理の見通しについて

平成 29 年 12 月 31 日現在

1. P C B 廃棄物の受入状況について

表-1

	P C B 廃棄物の種類及び数量									
	変圧器(台)			コンデンサー(台)			安定器及び汚染物等 (kg)			
	全体	北九州 17県 エリア	豊田 事業 エリア (車載)	全体	北九州 17県 エリア	東京 事業 エリア	全体	北九州 17県 エリア	豊田事業 エリア	大阪事業 エリア
平成16年度	58	58	—	62	62	—	—	—	—	—
平成17年度	247	247	—	857	857	—	—	—	—	—
平成18年度	234	234	—	1,011	1,011	—	—	—	—	—
平成19年度	208	208	—	1,687	1,687	—	—	—	—	—
平成20年度	152	152	—	913	913	—	—	—	—	—
平成21年度	263	263	—	4,786	4,786	—	15,190	15,190	—	—
平成22年度	319	319	—	7,541	7,541	—	174,009	174,009	—	—
平成23年度	353	353	—	8,062	8,062	—	291,645	291,645	—	—
平成24年度	282	282	—	7,368	7,368	—	507,831	507,831	—	—
平成25年度	286	286	—	7,274	7,274	—	623,977	623,977	—	—
平成26年度	143	143	—	6,139	6,139	—	768,135	768,135	—	—
平成27年度	49	35	14	2,700	554	2,146	504,378	282,944	107,167	114,996
平成28年度	103	63	40	3,543	1,677	1,866	853,482	200,287	367,312	285,883
平成29年4月	8	4	4	481	148	333	23,244	14,777	4,306	4,161
平成29年5月	10	6	4	221	32	189	49,359	4,385	10,114	34,860
平成29年6月	7	3	4	34	34	0	45,793	6,460	22,314	17,019
平成29年7月	5	3	2	271	231	40	59,683	4,785	37,679	17,219
平成29年8月	0	0	0	531	100	431	74,290	11,970	26,933	35,387
平成29年9月	12	6	6	576	155	421	64,439	12,669	37,323	14,447
平成29年10月	9	5	4	165	40	125	48,358	8,497	17,358	22,503
平成29年11月	14	10	4	131	131	0	59,029	14,901	17,619	26,509
平成29年12月	9	5	4	788	492	296	89,742	25,520	26,329	37,893
平成30年1月	0			0			0			
平成30年2月	0			0			0			
平成30年3月	0			0			0			
平成29年度 小計	74	42	32	3,198	1,363	1,835	513,937	103,964	199,975	209,998
合 計	2,771	2,685	86	55,141	49,294	5,847	4,253,313	2,967,982	674,454	610,877
試運転物	24	24	0	513	513	0	35,043	35,043	0	0

(注) ・ 試運転期間中の数量は最下段に記載の通り。
 ・ 安定器及び汚染物等の重量には缶重量を含む。

表-2

	P C B廃棄物の種類及び数量	
	廃P C B等(缶)	保管容器等(缶)
	北九州17県エリア	
平成16年度	0	1
平成17年度	78	1
平成18年度	20	2
平成19年度	12	11
平成20年度	3	3
平成21年度	25	53
平成22年度	35	110
平成23年度	60	187
平成24年度	170	289
平成25年度	192	380
平成26年度	98	625
平成27年度	58	109
平成28年度	81	139
平成29年4月	25	13
平成29年5月	11	10
平成29年6月	22	2
平成29年7月	7	8
平成29年8月	4	11
平成29年9月	7	39
平成29年10月	0	2
平成29年11月	3	12
平成29年12月	21	27
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	100	124
合 計	932	2,034

(注) ・廃P C B等とは、ドラム缶、ペール缶等の容器及びその中に入ってる廃P C Bをいう。

・上記表には試運転期間中の数量を含まない。

(試運転物：廃PCB等 41缶)

2. PCB廃棄物の処理状況について

表—1

	処理台数等			
	変圧器 (台)		コンデン サー(台)	安定器及び 汚染物等 (kg)
	大型 (車載型含む)	中・小型		
平成16年度	2	28	62	—
平成17年度	51	187	755	—
平成18年度	56	185	994	—
平成19年度	59	155	1,595	—
平成20年度	47	129	1,124	—
平成21年度	65	185	4,053	10,445
平成22年度	101	202	6,769	144,505
平成23年度	116	223	8,196	284,094
平成24年度	106	206	7,887	498,971
平成25年度	73	206	7,750	614,390
平成26年度	54	92	5,698	731,234
平成27年度	41	21	3,077	518,498
平成28年度	71	13	3,612	804,894
平成29年4月	8	13	517	60,708
平成29年5月	8	3	375	43,010
平成29年6月	8	2	3	57,698
平成29年7月	8	0	179	66,154
平成29年8月	3	0	290	67,955
平成29年9月	4	0	527	65,868
平成29年10月	8	1	543	88,323
平成29年11月	7	0	1	36,023
平成29年12月	9	7	545	92,575
平成30年1月				
平成30年2月				
平成30年3月				
平成29年度小計	63	26	2,980	578,314
合計	905	1,858	54,552	4,185,345

(注) ・試運転期間中の数量を含まない。
・安定器及び汚染物等の重量には缶重量を含む。

表—2

	処理台数等	
	廃PCB等 (缶)	保管容器等 (缶)
平成16年度	0	1
平成17年度	62	1
平成18年度	36	2
平成19年度	11	11
平成20年度	3	3
平成21年度	25	50
平成22年度	31	85
平成23年度	56	192
平成24年度	159	266
平成25年度	189	393
平成26年度	106	600
平成27年度	69	159
平成28年度	77	111
平成29年4月	11	35
平成29年5月	30	15
平成29年6月	3	0
平成29年7月	20	4
平成29年8月	9	7
平成29年9月	3	29
平成29年10月	7	21
平成29年11月	0	1
平成29年12月	9	11
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	92	123
合計	916	1,997

(注) ・廃PCB等とは、ドラム缶、ペール缶等の容器及びその中に入ってる廃PCBをいう。
・試運転期間中の数量を含まない。

(参考) PCB処理量

	純PCB処理量 (kg)
平成16年度	9,250
平成17年度	55,754
平成18年度	67,737
平成19年度	78,553
平成20年度	67,615
平成21年度	150,955
平成22年度	249,323
平成23年度	293,566
平成24年度	292,342
平成25年度	297,744
平成26年度	228,766
平成27年度	140,272
平成28年度	156,110
平成29年4月	22,086
平成29年5月	13,956
平成29年6月	4,982
平成29年7月	15,730
平成29年8月	15,317
平成29年9月	23,217
平成29年10月	17,250
平成29年11月	4,558
平成29年12月	13,967
平成30年1月	
平成30年2月	
平成30年3月	
平成29年度小計	131,063
合計	2,219,050

(注) 試運転期間中の数量を含まない。

3. 処理済物の払出状況について（試運転期間中の数量を含む。）

① 鉄（容器・鉄心）

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成16年度	7	11,293
平成17年度	55	117,306
平成18年度	57	126,568
平成19年度	55	125,695
平成20年度	43	119,193
平成21年度	101	209,550
平成22年度	128	307,715
平成23年度	162	348,674
平成24年度	178	362,558
平成25年度	180	396,393
平成26年度	167	285,887
平成27年度	99	170,645
平成28年度	122	240,284
平成29年4月	13	27,829
平成29年5月	13	30,862
平成29年6月	8	17,722
平成29年7月	14	26,259
平成29年8月	8	13,455
平成29年9月	9	19,378
平成29年10月	13	26,024
平成29年11月	6	13,706
平成29年12月	13	29,588
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	97	204,823
合計	1,451	3,026,584

② 銅

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成16年度	1	1,322
平成17年度	22	20,818
平成18年度	27	28,686
平成19年度	25	25,436
平成20年度	23	21,861
平成21年度	32	30,532
平成22年度	31	41,851
平成23年度	27	49,112
平成24年度	33	51,053
平成25年度	38	49,947
平成26年度	28	34,056
平成27年度	24	23,582
平成28年度	31	37,730
平成29年4月	4	3,942
平成29年5月	4	4,824
平成29年6月	4	4,134
平成29年7月	3	3,762
平成29年8月	2	1,442
平成29年9月	1	1,140
平成29年10月	4	3,070
平成29年11月	5	4,742
平成29年12月	3	2,496
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	30	29,552
合計	372	445,538

③ 処理済油

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成16年度	9	121
平成17年度	78	919
平成18年度	81	971
平成19年度	88	1,054
平成20年度	81	958
平成21年度	121	1,392
平成22年度	210	2,420
平成23年度	238	2,798
平成24年度	227	2,655
平成25年度	230	2,749
平成26年度	188	2,244
平成27年度	118	1,416
平成28年度	132	1,570
平成29年4月	19	228
平成29年5月	13	156
平成29年6月	5	57
平成29年7月	11	132
平成29年8月	16	192
平成29年9月	20	240
平成29年10月	17	204
平成29年11月	3	36
平成29年12月	10	120
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	114	1,365
合計	1,915	22,632

④ 処理済残渣（液処理固形物）

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成16年度	13	38,310
平成17年度	114	393,611
平成18年度	122	452,412
平成19年度	136	488,108
平成20年度	110	424,226
平成21年度	167	753,925
平成22年度	246	1,197,641
平成23年度	299	1,375,974
平成24年度	302	1,344,910
平成25年度	314	1,402,476
平成26年度	245	1,004,980
平成27年度	150	624,429
平成28年度	159	695,994
平成29年4月	21	94,480
平成29年5月	18	75,354
平成29年6月	5	22,827
平成29年7月	14	61,706
平成29年8月	16	67,141
平成29年9月	21	93,333
平成29年10月	21	89,177
平成29年11月	6	23,254
平成29年12月	13	58,012
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	135	585,284
合計	2,512	10,782,280

⑤ 廃TCB（トリクロロベンゼン）

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成20年度	0	0
平成21年度	4	21,007
平成22年度	9	37,976
平成23年度	8	36,752
平成24年度	9	36,499
平成25年度	10	38,947
平成26年度	7	24,278
平成27年度	5	18,542
平成28年度	6	22,399
平成29年4月	1	3,998
平成29年5月	0	0
平成29年6月	1	3,997
平成29年7月	0	0
平成29年8月	0	0
平成29年9月	0	0
平成29年10月	1	4,038
平成29年11月	1	3,942
平成29年12月	0	0
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	4	15,975
合計	62	252,375

⑥ 含浸物

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成16年度	2	3,747
平成17年度	41	31,295
平成18年度	38	33,425
平成19年度	49	48,582
平成20年度	33	35,891
平成21年度	36	56,509
平成22年度	37	59,168
平成23年度	46	58,197
平成24年度	54	63,632
平成25年度	48	63,706
平成26年度	23	25,020
平成27年度	14	17,822
平成28年度	12	17,650
平成29年4月	1	950
平成29年5月	2	2,244
平成29年6月	2	3,758
平成29年7月	1	1,284
平成29年8月	1	1,240
平成29年9月	0	0
平成29年10月	1	1,152
平成29年11月	2	2,946
平成29年12月	1	924
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	11	14,498
合計	444	529,142

⑦ 碇子

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成16年度	1	362
平成17年度	8	3,468
平成18年度	12	3,866
平成19年度	11	4,588
平成20年度	9	3,303
平成21年度	21	11,498
平成22年度	23	17,768
平成23年度	22	21,208
平成24年度	22	23,258
平成25年度	23	21,364
平成26年度	22	15,947
平成27年度	13	12,867
平成28年度	11	12,049
平成29年4月	2	3,349
平成29年5月	1	948
平成29年6月	0	0
平成29年7月	0	0
平成29年8月	2	2,329
平成29年9月	0	0
平成29年10月	2	4,271
平成29年11月	0	0
平成29年12月	0	0
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	7	10,897
合計	205	162,443

⑧ プラズマ固形物

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成20年度	1	10,600
平成21年度	7	57,700
平成22年度	21	201,190
平成23年度	31	297,500
平成24年度	49	470,600
平成25年度	51	486,600
平成26年度	53	502,300
平成27年度	35	323,500
平成28年度	44	403,600
平成29年4月	4	37,000
平成29年5月	3	28,300
平成29年6月	2	17,700
平成29年7月	3	28,400
平成29年8月	2	19,000
平成29年9月	3	28,000
平成29年10月	3	28,100
平成29年11月	3	28,100
平成29年12月	3	28,000
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	26	242,600
合計	318	2,996,190

⑨ スラグ

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成20年度	10	43,433
平成21年度	14	139,791
平成22年度	51	405,447
平成23年度	84	697,551
平成24年度	145	1,331,479
平成25年度	167	1,564,242
平成26年度	178	1,674,250
平成27年度	136	1,242,898
平成28年度	208	1,945,408
平成29年4月	26	245,661
平成29年5月	8	76,778
平成29年6月	20	186,768
平成29年7月	16	163,248
平成29年8月	18	181,366
平成29年9月	23	223,507
平成29年10月	19	182,800
平成29年11月	10	95,064
平成29年12月	19	186,733
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	159	1,541,925
合計	1,152	10,586,424

⑩ アルミ・炭化物

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成20年度	1	198
平成21年度	17	22,409
平成22年度	17	33,060
平成23年度	20	45,223
平成24年度	20	45,143
平成25年度	22	49,704
平成26年度	22	46,575
平成27年度	16	30,587
平成28年度	13	25,978
平成29年4月	2	3,885
平成29年5月	3	5,680
平成29年6月	0	0
平成29年7月	1	1,999
平成29年8月	2	3,415
平成29年9月	2	4,338
平成29年10月	2	4,098
平成29年11月	0	0
平成29年12月	1	2,178
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	13	25,593
合計	161	324,470

⑪ 廃アルカリ濃縮液

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成24年度	2	7,114
平成25年度	11	43,728
平成26年度	5	34,141
平成27年度	5	34,398
平成28年度	5	26,242
平成29年4月	2	6,154
平成29年5月	0	0
平成29年6月	1	6,857
平成29年7月	0	0
平成29年8月	2	5,935
平成29年9月	0	0
平成29年10月	1	6,715
平成29年11月	0	0
平成29年12月	2	6,315
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	8	31,976
合計	36	177,599

⑫ その他

	払出回数(回)	払出量(kg)
平成16年度	0	0
平成17年度	19	5,960
平成18年度	36	18,579
平成19年度	21	9,558
平成20年度	9	8,295
平成21年度	44	25,100
平成22年度	31	18,191
平成23年度	48	43,431
平成24年度	41	35,741
平成25年度	48	33,872
平成26年度	62	43,345
平成27年度	29	18,383
平成28年度	55	36,256
平成29年4月	4	3,648
平成29年5月	6	2,347
平成29年6月	4	2,174
平成29年7月	7	2,284
平成29年8月	2	1,381
平成29年9月	5	5,049
平成29年10月	10	5,255
平成29年11月	3	1,232
平成29年12月	11	3,789
平成30年1月		
平成30年2月		
平成30年3月		
平成29年度小計	52	27,159
合計	495	323,870

※ベークライト(絶縁板)他

平成29年度処理進捗表

(単位: 変圧器・コンデンサーは台、安定器及び汚染物等はトン、進捗率は%)

処理対象物		処理計画量	区分	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		第3四半期までの進捗率
変圧器	大型	34	実績	10		7		12				97% (85% 注)
			計画量	12		6		12		4		
	小型	56	実績	18		0		8				67% (46%)
			計画量	9		15		15		17		
	車載(豊田)	44	実績	14		8		12				106% (77%)
			計画量	12		8		12		12		
コンデンサー	北九州	1,769	実績	303	895	394	996	496	1,089			113% (68%)
	東京	2,640		592		602		593				
	全体	4,409	計画量	770		944		924		1,771		
安定器 及び 汚染物等	北九州	154	実績	72	148	18	184	43	199			109% (68%)
	大阪・豊田	498		76		166		156				
	全体	652	計画量	169		165		154		164		

注: () 内の数字は年間進捗率を示す。

(参考) 北九州PCB処理事業所における年度ごとの処理計画

(単位: 変圧器・コンデンサーは台、安定器及び汚染物等はトン)

区 分		(参考) 平成28年度 処理量の 実績	平成29年度 以降の 処理量の見 込み	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
変圧器	大型	33	34	34				
	小型	13	80	56	24			
	車載(豊田)	38	63	44	19			
コンデンサー	北九州	1,667	2,789	1,769	1,020			
	東京	1,945	3,220	2,640	580			
安定器 及び 汚染物等	北九州	146	290	154	136			
	大阪・豊田	595	約3,225	498	574	730	730	695

注: 平成28年度処理実績は、平成29年3月時点の実績量
注: 安定器及び汚染物等の処理量の見込みには缶重量を含まない。